

広い視野と多くの選択肢で会社と社員を守れ

日刊工業新聞社は毎年、九州・山口地域の経営者による座談会(通称「ぶっちゃけ会」)を開催している。8回目となる今回は宮崎県延岡市の清本鉄工を訪問、橋梁などを手がける本社工場のほか、国内で唯一化石燃料代替として生産している木質ペレット(固形燃料)工場も見学、その後座談会を行った。当日はカーボンニュートラル(温室効果ガス排出量実質ゼロ)の取り組みから雇用や人材育成、また激動の世界経済まで、いつもの「ぶっちゃけトーク」で盛り上がった。(司会「日刊工業新聞社西部支社長 武田則秋」)

OJT教育は日本企業の怠慢 海外市場を意識した製品開発

「本日は本社と木質ペレットの工場を見学させていただきました。鉄鋼から化学、環境などさまざまな分野を手がけられており、日本の製造業の底力を見たと思います。」



清本社長

岡本 工場内がよく整理整頓されており、皆さんが生きて働くに励んでいる姿が印象的でした。社員教育は、そういった技術の研さんだったり、そういう競争力の源泉がしっかりとっているのが、会社が成長して、人が集まるというところも分かります。

松本 橋梁などスケールが大きい製品が多く、5S(整理、整頓、清掃、清潔、しつけ)が行き届いていて参考になります。ペレット工場などの方針に左右される業務が多いと思いますが、事業として諦めない心意気は素晴らしいですね。

清本 ありがとうございます。自分の価値観や考え方がどれだけ社員に伝わっているかは不安ですが、皆さんに評価していただけたのは嬉しいですね。水・廃液処理設備や木質ペレットなどの環境プラント工場を見学しました。座談会を始めるにあたり、まずは皆さんにグリーンランドスフォーメーション(GX)の取り組みや課題をうかがいます。

松本 鉄鋼分野は二酸化炭素(CO2)が発生する従来の高炉から、CO2が発生しない水素還元などへの変化が求められています。こうした変化を捉えることで送風羽口など製品の付加価値を上げるチャンス



岡本社長

「コストも相応にかけているのですか。清本 経費が増えなくてもやがて戦力になってくれれば会社に還元してくれればお金のかけつけは必要ありません。27年の創業90周年に向けて変えるべき仕組みは変えようと思っています。石橋 会社の経営数値目標と、社員の行動・成長目標の両方を取るため、成長と勤務態度にフォーカスした人事制度の導入を始めました。今後はデータで語る納得感のより高い仕組みを洗練させ、社員の心に火をつけ、主体性を発揮できる

があります。一方の難燃性マグネシウム合金事業は、軽量化が求められる輸送機器市場において車両ホイールの開発を行い、量産化にむかっています。ダイカストマシンなど大型の設備投資を行い、2025年には事業の事業会社も立ち上げる計画です。海外市場を意識した航空機向け積層造形部材の開発も続けています。

岡本 主力の太陽光事業はもう四半世紀以上になりますが、今太陽光パネルを国内製造しているのは当社のみとなりました。品質や性能を地道に改善し、お客さまの期待に一つひとつお応えしていくことなどとお話していただくことができました。今後は次世代の太陽電池開発にも取り組んでおり、日本、さらには世界のカーボンニュートラル化に貢献できればと思っています。

清本 中堅・中小企業は極端な脱炭素化に取り組むことはできません。まずは段階的に進め、その結果カーボンニュートラルに貢献できればよいと思います。当社はそのポリシーがリサイクルと水です。鉄鋼スラグの処理や蓄電池にも投資していきます。工場でも働く皆さんが生きていくための環境を整えていきたいと思います。

次世代の太陽電池開発で貢献 岡本氏 ココロ・ハズム・シゴトバ整備 石橋氏



清本鉄工本社工場では最新の水処理・環境プラントなどを視察した

出席者

- 石橋製作所社長 石橋 和彦氏
- 清本鉄工 社長 清本 邦夫氏
- 長州産業 社長 岡本 晋氏
- 戸畑製作所社長 松本 敏治氏 (社名50音順)

2024年度 優 国土交通省

グッドカンパニー大賞 地域未来牽引企業

未来につながる “価値”の創造

Create value for the future

HumanTechnology **キヨモト 清本鉄工株式会社**

代表取締役社長 清本 邦夫

本社 宮崎県延岡市土々呂町6丁目1633番地 TEL 0982-24-1111 http://www.kiyomoto.co.jp
 東京支社 東京都台東区東上野1-11-4 ザイマックス東上野ビル2階・3階 TEL 03-4235-3151
 福岡支社 福岡県福岡市博多区綱場町1番1号 D-LIFEPLACE 呉服町4階 TEL 092-263-7522

人々の暮らしを豊かにする

CIC 長州産業

SMART PV EVO

長州産業イメージキャラクター 石川 佳純

[多機能パワーコンディショナ] [蓄電池ユニット] [V2Hスタンド]

CIC 長州産業株式会社 山口県山陽小野田市新山野井3740 TEL 0836-71-1033

次世代経営者座談会8 ぶっちゃけ会

不透明な世の中だからこそ

技術者は広範囲な知識が必要 採用では汗をかきPRも重要

松本氏
石橋氏



松本社長

松本 採用は苦勞しています。これまで着手が遅れていた生産管理システムや、ノウハウが属人化しやすい製造や溶接の技能伝承...



石橋社長

岡本 会社が大きくなり、若い世代が増えるにつれて価値観の共有が希薄になっていくと感じます。弊社の社長は地元長州（山口県）にちなんで付けられた設立趣意書には、世の中を良くしたいという維新の志士たちの心意気を多少なりとも引き継ぎたいと記されています。この思いや情熱を共有できるチームづくりが大事です。中国の巨大な生産能力や地政学リスクなど不安は多くありますが、同時にそれはチャンスでもあります。人口減が続く日本だけにこだわってはいけません。広範囲な知識が必要となるため、システム開発系のスタートアップ企業との連携を進めています。

できないではなくどうするのか 方向性を示すのが経営者の責任

清本氏
岡本氏



2025年は北九州市小倉南区の戸畑製作所の再会を約束した

松本 現段階では製品を米国に輸出しているわけではなく、直接の影響はありません。買収が成立すればUSスチールへの技術移転なども進むと思われ、その場合は営業展開を検討することになります。鉄鋼は米中対立も課題ですが、インド市場の拡大に伴って当社もインドへの輸出を数年で大きく増やす予定があるなど、

清本鉄工

企業概要

清本鉄工（宮崎県延岡市）1937年（昭12）創業。工場のメンテナンス、化学プラント装置、橋梁、発電機・下水処理設備の設計製作を手がける。化石燃料代替として利用する木質ペレットは、国内唯一の生産メーカーとしてカーボンニュートラル実現に大きく期待されている。2023年3月期売上高は183億円。



フォレストエナジー事業部の木質ペレット工場

清本 不安が続く今は海外展開のチャンスでもあります。アジア各国も富裕層や中間層が増え、日本の高品位な製品が求められています。水処理や食品機械を販売していきま。ネット社会の今は広く市場を見ればビジネスチャンスは広がります。電気自動車（EV）の普及や粗鋼生産減などで、石油化学や鉄鋼などの重厚長大産業が変わっていきます。時代が大きく変わる中で次のネタを探しておかなければ中堅・中小企業は大変なことになります。不透明な世の中だからこそ、広い視野と多くの選択肢を作ることでしか身を守れない肝に銘じる必要があります。

FUJICO

病院・介護施設で支持されているフジコーの建材。
「除菌力」が圧倒的に違います。

光除菌 FloorTile

床タイル詳細

ISHIBASHI

創立1世紀まであと8年

世の中のタイヘンに挑む

地球温暖化・自然災害・コロナ感染拡大等、私たちが取り巻く環境はかつてないほどの厳しさを増しています。石橋製作所は、様々な事業を通じて、パートナーとの共創により1つ1つの社会課題解決に挑戦します。

2008年
グッドカンパニー大賞
株式会社 石橋製作所 / 株式会社 石橋技販

地域未来牽引企業

東京支店 / TEL:03(5473)7850
〒105-0012 東京都港区芝大門1-4-4(ノア芝大門5F)

非鉄金属の casting・加工・溶接のパイオニア

純銅の casting および溶接における国内屈指の技術

難燃性マグネシウム合金粉末および積層造形プロセスの開発

株式会社 戸畑製作所

〒800-0211 北九州市小倉南区新曾根8番21号
TEL(093)471-7789 http://www.tobata-s.com
FAX(093)472-0124 E-Mail:tosei@tobata-s.com

TREK!

ビジネスに使える産業情報が
今すぐ読める！ 転載できる！

日刊工業新聞が運営するコンテンツマーケット

PCでも スマホでも OK

会員登録が完了すれば、すぐに購入して利用可能！